

科目名称:教育方法論					
担当者名:松田 淳					
科目群(区分)	開講予定時期	授業形態	必修・選択	単位数	卒業認定・学位授与の方針との関連
教職	2年 後期	講義	自由	2	自由科目につき該当なし(自由科目につき該当なし)
アクティブ・ラーニング実施の有無	実施有り		ナンバリング		16302044
授業概要:授業の捉え方、授業方法および授業設計・評価方法、教科の授業計画の作成について講義する。					
到達目標:授業の捉え方、授業方法および授業設計・評価などの学びを通して、教科の授業計画の作成方法を理解することが出来る。					
授業計画			準備学習とその所要時間(分)		
第1回	授業とは何か(1)	授業理論、授業づくりに関する著書・文献・配布資料を読んでおくこと <120分>			
第2回	授業とは何か(2)	授業理論、授業づくりに関する著書・文献・配布資料を読んでおくこと <90分> 第1回、第2回の課題レポート			
第3回	現代の教授方法(1) <レポート提出>	授業方法に関する著書・文献・配布資料を読んでおくこと <120分>			
第4回	現代の教授方法(2)	授業方法に関する著書・文献・配布資料を読んでおくこと <90分>			
第5回	現代の教授方法(3)	授業方法に関する著書・文献・配布資料を読んでおくこと <90分> 第3回～第5回までの課題レポート			
第6回	授業設計と評価(1) <レポート提出>	指導案作成の資料を読んでおくこと <120分>			
第7回	授業設計と評価(2)	指導案作成の資料を読んでおくこと <90分>			
第8回	授業設計と評価(3)	指導案作成の資料を読んでおくこと <90分>			
第9回	学習指導の技術(1)	指導案作成の資料を読んでおくこと <90分>			
第10回	学習指導の技術(2)	指導案作成の資料を読んでおくこと <90分> 第6回～第10回までの課題レポート			
第11回	教育方法と学校・学級経営(1) <レポート提出>	学校・学級経営の著書・文献を読んでおくこと <90分>			
第12回	教育方法と学校・学級経営(2)	学校・学級経営の著書・文献を読んでおくこと <90分>			
第13回	教育における評価と改善(1)	教育評価に関する著書・文献・配布資料を読んでおくこと <90分>			
第14回	教育における評価と改善(2)	教育評価に関する著書・文献・配布資料を読んでおくこと <90分> 第11回～第14回までの課題レポート			
第15回	まとめ <レポート提出>	全講義内容の復習と確認 <120分>			
履修に必要な予備知識や技能: より良い授業実践の方法を学ぶために、教職入門、教育概論Ⅰ、Ⅱの学びを復習しておくこと。					
課題に対するフィードバック: 単元ごとに提出した課題については、点検後、レポートの返却と同時に回答例を示し説明を加える。また、「定期試験」の結果照会については、研究室にて対応する。					
評価方法・基準: 定期試験 50% 小テスト[課題レポート] 30% 受講態度(授業への参加度、事前学習) 20%					
教科書: 教科書・参考書: 使用テキストなし(講義資料の配付) 参考書: 多田俊文編「教育課程講座5－教育の方法と技術」学芸図書					
備考: (1)や(2)等のついた授業計画項目では、はじめに基礎的内容、その後発展的内容へと授業内容が進展する。					
実務経験の内容・期間: 高等学校教諭(36年)					